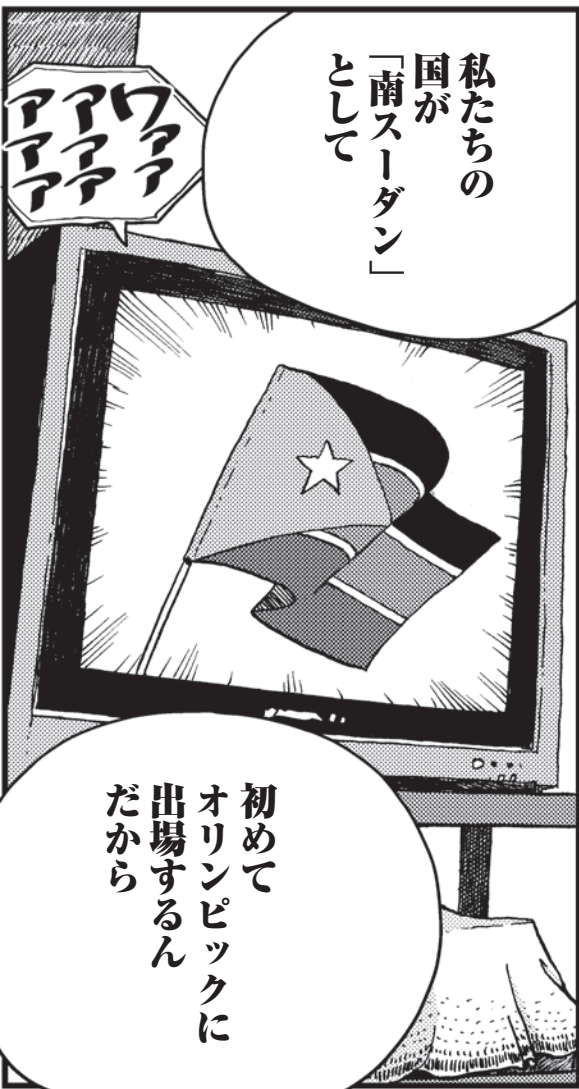


Running for peace and love



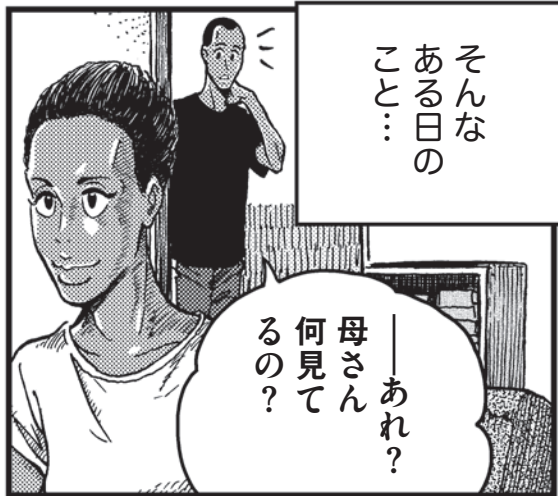
僕は高校の
陸上チームで
トレーニングを
続けていた

第一回
ナショナル・
ユニティ・デイ
(NUD)から
半年後の
2016年
8月—



私たちの
国が
「南スーダン」
として

初めて
オリンピックに
出場するん
だから



そんな
ある日の
こと…

—あれ？
母さん
何見て
るの？



リオ・
オリンピックの
開会式よ

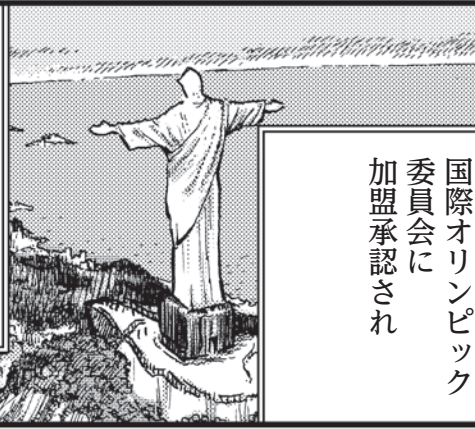
オリン
ピック？

すごい
こと
でしょ？

2011年の
独立後

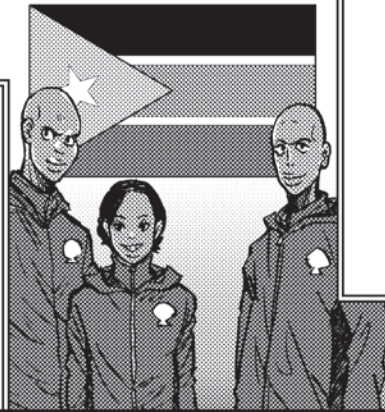
2015年に
初めて
国際オリンピック
委員会に
加盟承認され

南スーダン共和国が
初めての五輪
参加となったのが
リオ・デ・
ジャネイロ
オリンピックである



3名の
陸上選手が
特別枠での
参加が認め
られ

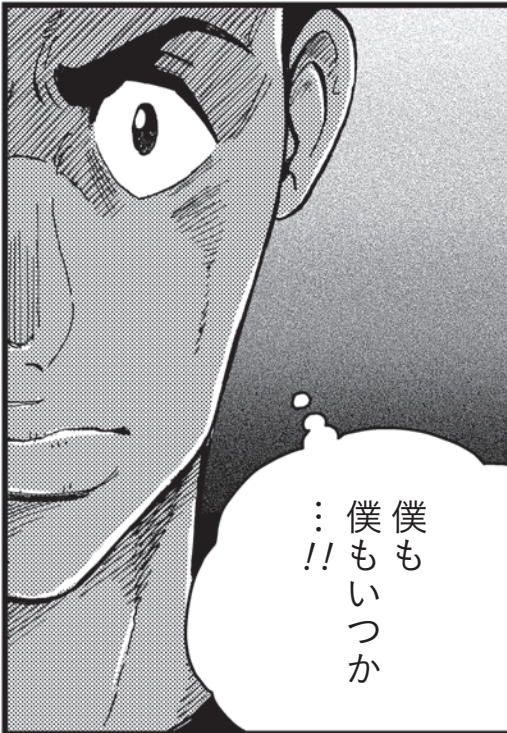
南スーダンを
背負い
五輪(リオ)の
地を踏んだ
のだった



国を
背負って
走る…

国の
為に…

僕も
僕もいつか
…!!



2017年
1月—
第2回NUDが
開催された

この大会は
僕にとって
嬉しいこと
だらけの
大会となった

ハイ！
ブラザー！

あっ！

ブラザー！
君たち！！

ハハ！また
再会できて
嬉しいよ！

再会
できて
僕も
嬉しいよ
！！

ハハ！
今年こそ
勝ってやる
からな！

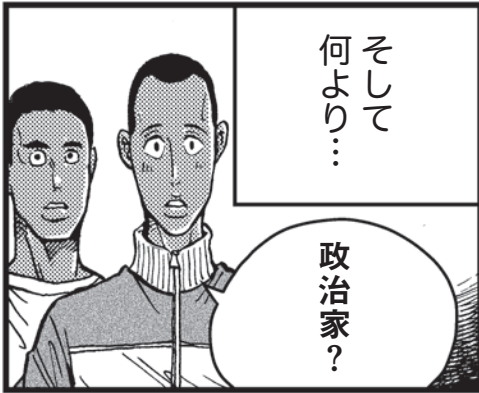
いや！
僕も
負け
ないし！！

やあ！
アブラ
ハム！！

楽しみに
しとけよ！！

一年ぶりに
友人たちに
会えたこと

それから

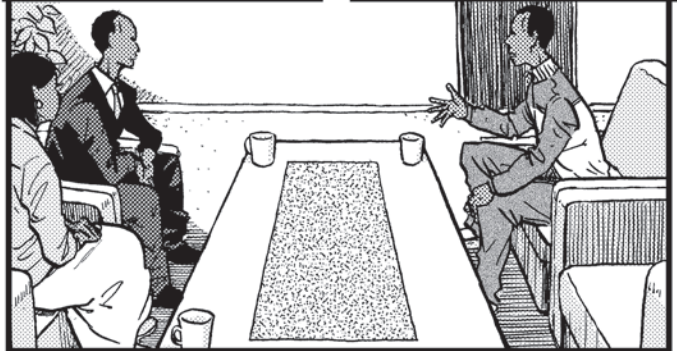




話を
する
機会を
得た

こうして
僕は
政治家の
方と

彼らは
僕の話に
真面目に
耳を傾けて
くれた



「僕たちは
スポーツを通して
約束していける」
そう強く
確信しています!



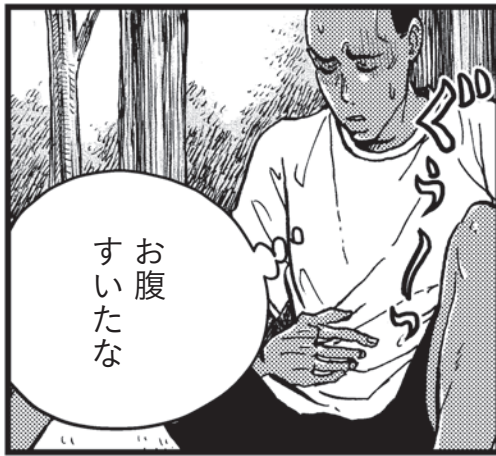
NUDを
通じて
僕には

違う部族
の友人が
たくさん
できました



寝食を共にし
語り合い
競い合う
ことで

お互いを理解し
高め合うことが
できると
学びました



お腹
すいたな



高校を
卒業した
僕は

南スーダンの
選手団に
加わったの
だけど：



生活に
必要な
ものも

トレー
ニング
シューズも
買えない：



高校を
卒業したら
もっと

トレーニング
に集中
できると
思ったのに：



ここで
チャンス
を
掴むって

決めたじゃ
ないか!!

うおお
おお!!

だっ
だっ



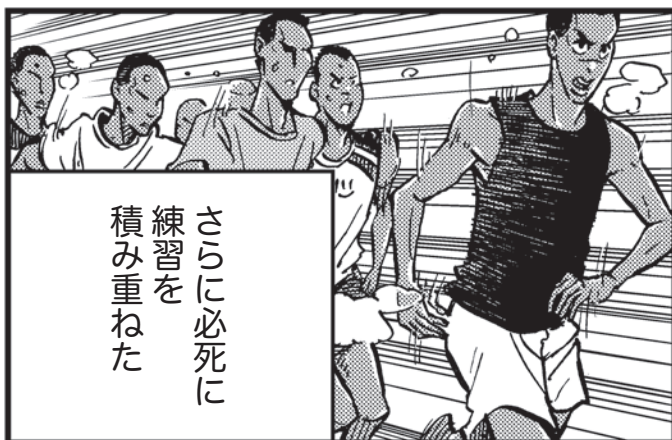
これで本当に
アスリート
としてやって
いける
のかな：



だめだ!
何弱気に
なってるんだ



ほ





わああああ

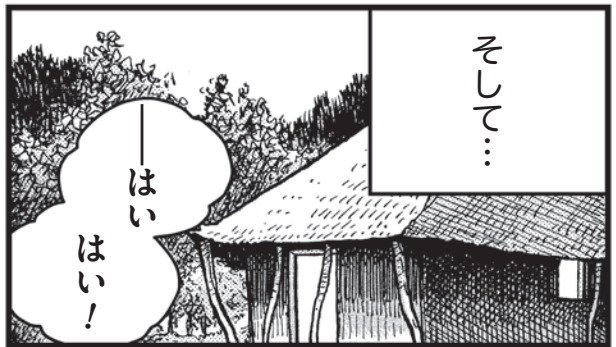
大会記録を
更新!



迎えた
本番
僕は
全力を
出し切り



はい!!
ありがとうございます
ございます



そして…

はい
はい!



報わ
れた…!!

やった…
やった!!

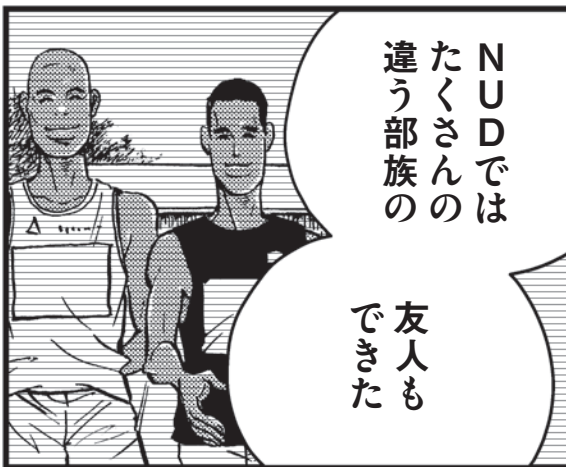
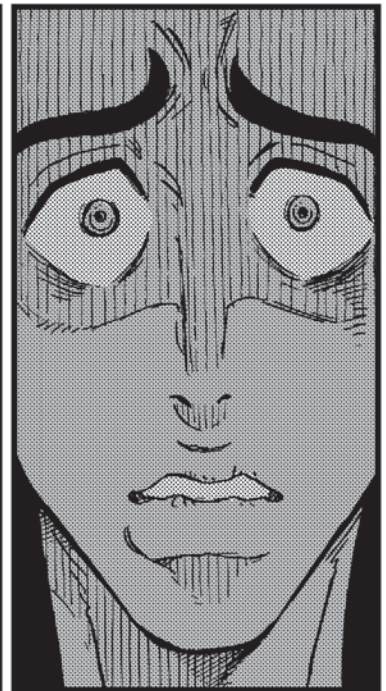
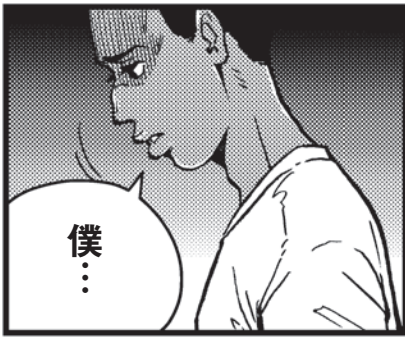


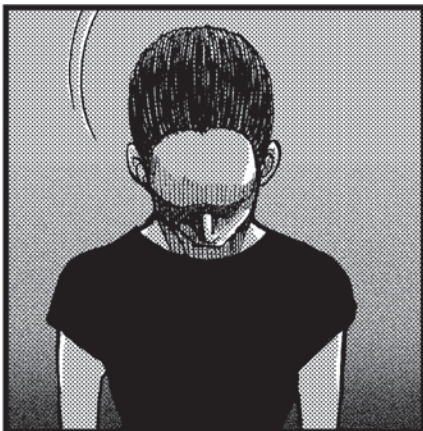
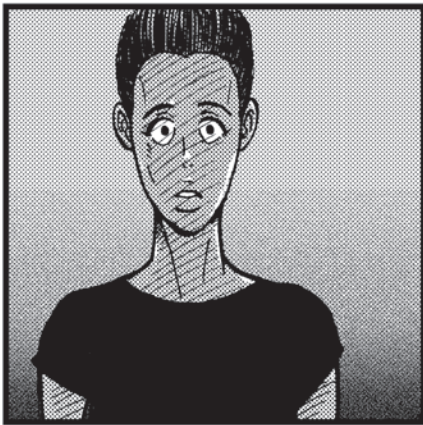
僕は
見事

日本への
渡航許可を
得ることが
出来た

ハ…
ハハ…





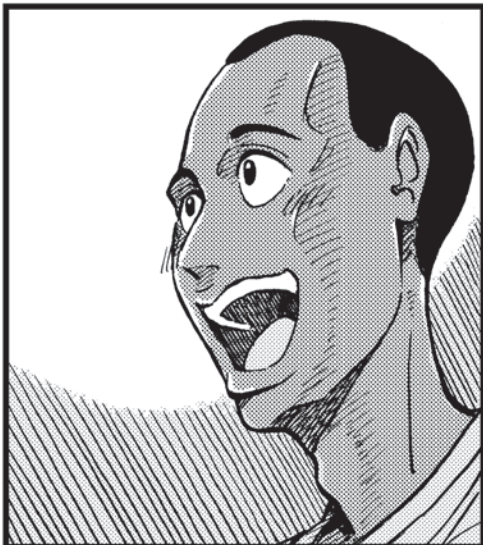




わかった



…まったく
あなたは
私が
思う以上に
南スーダン^この^の国^国
のことを
考えて
いたのね…

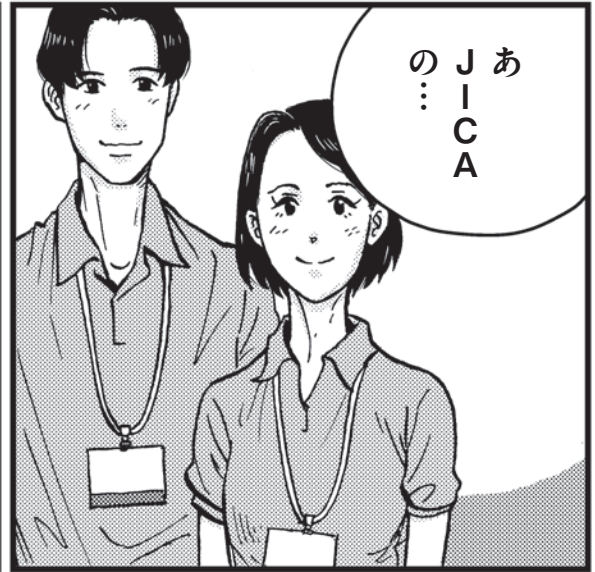
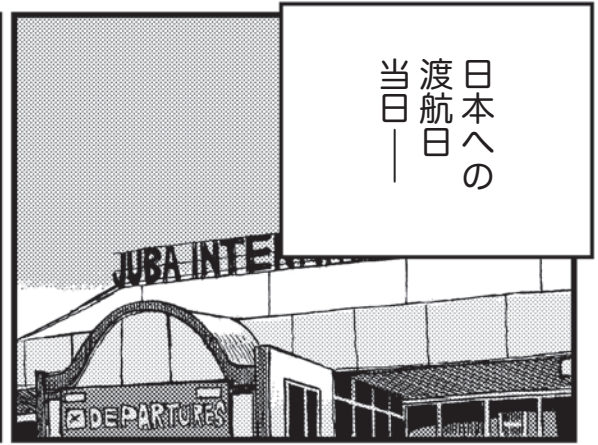


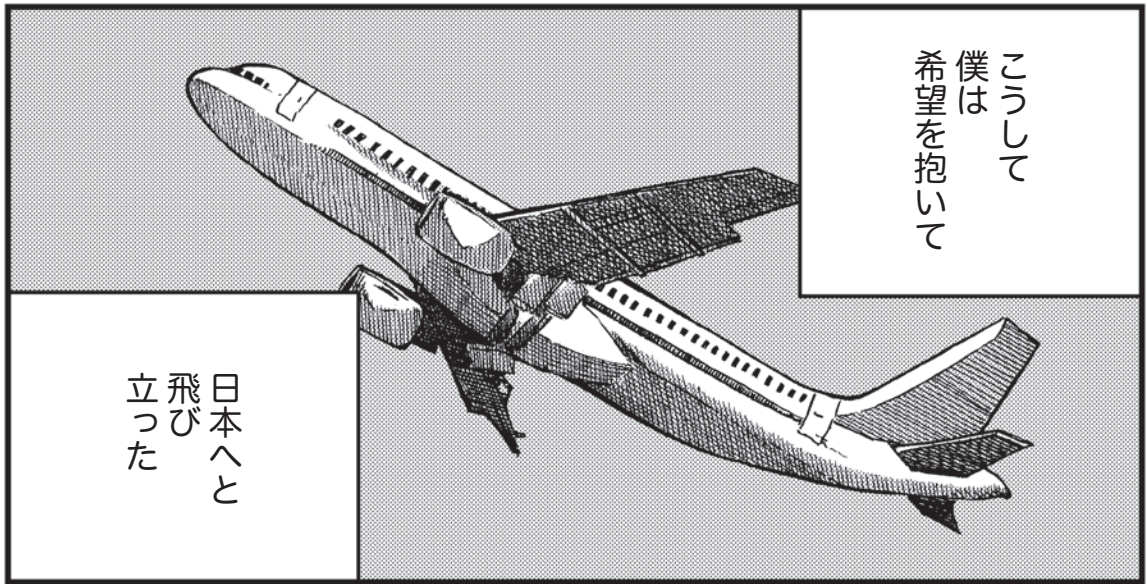
全力を
尽くして
きなさい



ありが
とう！
母さん！！

そっか





こうして
僕は
希望を抱いて

日本へと
飛び
立った



予期せぬ
事態が僕に…
僕たちに
待ち受けて
いることを



日本…
どんな
ところ
だろう…



この時の
僕は
まだ知ら
なかった